

2020年12月6日

当院で心臓手術を受けられた患者さん・ご家族様へ

研究へのご協力をお願い

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、日常診療で得られた以下の診療情報を研究データとしてまとめるものです。研究のために、新たな検査などは行いません。この案内をお読みになり、ご自身またはご家族がこの研究の対象者にあたると思われる方で、ご質問がある場合、またはこの研究に診療情報を使ってほしくないのご意思がある場合は、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。お申し出による不利益は一切ありません。

ただし、すでに解析を終了している場合には、研究データから情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

【対象となる方】2010年1月1日～2015年12月31日の間に、心臓手術を受けた方

【研究課題名】心臓手術術後患者におけるせん妄と合併症の関連について

【研究責任者】国立循環器病研究センター 輸血管理部 部長 吉谷健司

【研究の目的】心臓手術における術後せん妄と予後の関連を調査し、心臓手術におけるせん妄予防の重要性を明らかにします。

【利用する診療情報】

診断名、術式、年齢、性別、術前合併症、BMI、術前の全身状態、手術時間、麻酔時間、出血量、輸血量、術後ICUにおける疼痛、術後せん妄の有無と重症度、在院日数、5年後の転機、再入院の有無、再入院理由、予後情報、施設入居の有無、低心拍出症候群、新規の心房細動

【研究期間】研究許可日より2024年12月31日まで（予定）

【個人情報の取り扱い】

お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。

本研究は将来、研究計画書を変更する可能性があります。その場合は、研究倫理審査委員会での審議を経て研究統括管理責任者の許可を受けて実施されます。

【問合せ先】 国立循環器病研究センター 輸血管理部 担当医師 吉谷健司  
電話 06-6170-1070(代表)